

稽古納め

盆香合

初炭

茶筌飾り

茶通箱

後炭

薄茶

立札



掛物 無事



花入 末広



稽古納め



香合 黄交趾

「紅マンサク」「初嵐」「紅妙蓮寺」

花 「ハシバミ・西王母」「錦木」「土佐水木」

〔香合〕 黄交趾Ⅱ即全作

〔炭斗〕 油竹

〔灰器〕 備前

〔釜〕 霰丸釜Ⅱ埜志作

〔棚〕 三木町棚

〔水指〕 緑釉 鶴亀 (立札 浅黄末広)Ⅱ吉向作

〔茶入〕 朝日 松孤軒宗匠銘「孤松」Ⅱ豊齊作

仕服 霞間道

〔茶碗〕 志野Ⅱ光右衛門作

替 仁清写菱紋入れ子

〃 鬼念仏の絵



茶入 孤松



茶碗 志野



茶碗替 仁清写



茶碗替 鬼念仏



茶入 孤松



水指 鶴亀



棚 三木町棚

〔茶杓〕 而妙齊宗匠作銘「埋火」

〔薄茶器〕 高台寺時絵 即中齊宗匠判箱Ⅱ一后一兆作

建水 唐銅エフゴ

蓋置 千切 松の絵Ⅱ真葛焼

〔菓子器〕 朱網目 即中齊宗匠判箱Ⅱ近左作

〔干菓子器〕 青海盆 而妙齊宗匠松の絵Ⅱ近左作

菓子 「深山の雪」「鶉餅」「祇園坊」「柚形」

「春あかり」Ⅱとらや製

干菓子 「雲錦」「栗」「松葉」Ⅱ伊織製

濃茶 猶有斎好「楽寿の昔」Ⅱ柳桜園

薄茶 猶有斎好「清友の白」Ⅱ柳桜園



薄茶器 高台寺時絵



蓋置 松の絵



菓子器 朱網目



干菓子器 青海盆



薄茶器 高台寺時絵



茶杓 埋火

〔盆香合〕 香合の出し方

釜に水を加え方

〔三木町棚〕 引き出しの扱い

〔初炭〕 羽根香合の扱い

〔茶筌飾り〕 由所のたずね方

〔組合せ〕 由所のたずね方 (建水の拝見所望)

〔干支仕舞〕 その年の干支、御題にちなんだ物を年度末につかう

〔後炭〕 灰器に香合の仕組方、取り出し方

〔立札〕 道具の配置

(末広棚) 柄杓・蓋置の扱い



立札



三木町棚